

平成 25 年 (2013 年) 4 月 13 日 (土曜日)

ほうふ日報

防府市本橋7の26 防府日報株式会社 ☎0835(22)4402・FAX(22)4098
ホームページ <http://www.hofu.co.jp/> Eメール news@hofu.co.jp 振替口座 01570-3-13560

(株)サイサンと森和エナジー(株)が地鎮祭 牟礼のメガソーラー工事はじまる 「エネルギーの地産地消」と森田代表取締役

液化石油ガス(LPG)販売の株式会社サイサン(さいたま市・川本武彦代表取締役社長)と太陽光発電所の建設・運営などを手がける森和エナジー株式会社(森田政

敏代表取締役・長尾和代表取締役)により構成される「エネワンソーラーパーク防府共同事業体」は4月末から、防府市牟礼で、メガソーラー発電所の建設に着手する。その工事に先だつて8日、建設用地の牟礼津崎沖一般廃棄物最終処分場跡地で地鎮祭が行われた。同



牟礼の建設用地

事業の総投資額は約7億。8月に操業を予定している。同事業は昨年11月末防府市と両社との間で協定が結ばれ開始。市は同地の第1、第3工区跡地

およそ4万㎡のうち、3万㎡を年間約900万円

で提供(20年間)。両社はここに太陽光パ

ネル8000枚を設置予定で、年間発電量約220万キロワット、一般家庭約600世帯分の電力を見込んでいる。なお、発電した電力は中国電力に売却する。
地鎮祭では、サイサンの川本知彦代表取締役副社長や森和エナジーの森田代表取締役ほか、市役所関係者及び各関係者が出席。江泊神社の氷室亘宮司が神事を行い、工事の無事を全員で祈った。同祭の後、サイサンの川本副社長は「東日本大震災以降、再生可能エネルギーが重要となってきた。防府で太陽光発電すること意義深く思う。全社を挙げて、取り組んでいきたい」と話した。また、森和エナジーの森田代表取締役は「(電力を)防府市で作る、防府市で消費してもらう。エネルギー

の地産地消という意味で、意義深いプロジェクトだと思う」と話した。(山本裕貴)